

全国各地のだんごが集合

11月3日、法多山尊永寺で「どまん中ふくろい全国だんごまつり」が行われ、東京柴又の草だんご、岡山の吉備団子、新潟の笹だんごなど全国各地から13種類のだんごが袋井に集まり、たくさんのお客さんでにぎわいました。

法多山の厄除けだんごを作る教室や創作だんごコンテストなども行われ、コンテストでは応募34作品の中から原田陽子さん（下久能）が考えた「僕は元気な豆腐団子三兄弟」が見事、最優秀賞に選ばれました。



看護にふれあう学校祭

11月17日、東海アクシス看護専門学校で「カリヨン祭（学校祭）」が行われました。カリヨン祭には、実習などで学んだ成果を発表したり、来場者が体験したりするコーナー、豚汁などの模擬店など

が盛りだくさん。会場を訪れた皆さんは、乳幼児の沐浴体験やヘルスチェック、アイマスク体験、妊婦体験のほか、アロマセラピーなど看護学校ならではの催しを楽しんでいました。



ワンダフルな愛犬講座

11月11日、袋井東公民館の愛犬講座が行われ、15人が犬のマナーやしつけについて学びました。
警察犬の訓練士の経験がある鈴木守二さん（村松上）が犬の習性やコミュ

ニケーションの取り方、しつけの仕方などを伝授。最初は犬に主導権を握られていた飼い主さんも、約2時間の実技でこつを覚えると、目を見張るほど愛犬との信頼関係を築いていました。



地域で参加健康チャレンジ

11月4日、浅羽会館で「健康チャレンジ!! すまいる運動」の表彰式と健康づくり講演会が行われました。

表彰式では、7月～9月のファーストステージで、すまいるカードの提出率や提出枚数が多かった自治会や自治会連合会を表彰。80歳以上で20本以上の歯を保っている皆さんも表彰しました。講演会では、元気で長生き研究所長の昇幹夫さんが「笑いと健康」をテーマに講演し、参加した皆さんは、笑いながら、楽しみながら健康づくりに取り組むことの大切さを感じていました。



力作ぞろいの作品展

11月16日・17日、総合センターで、市老人クラブ連合会袋井支部による文化祭が行われました。
会場には、書道や絵画、写真、つる

し飾りなどの手工芸品約700点が展示されました。
会場を訪れた皆さんは会場いっぱいに並んだ力作に見入っていました。



<すまいるコンテスト
ファーストステージの結果>

【自治会部門】

1位 川会 2位 下区 3位 見取
4位 山科下 5位 本町

【自治会連合会部門】

1位 笠原 2位 三川 3位 浅羽西
4位 袋井北・袋井東一

<8020コンクール>

最優秀賞 鈴木よしゑさん(久津部東)